



令和7年8月27日（水）

No. 5

南三陸町立名足小学校

文責：主幹教諭 高橋達郎

名足小学校安全だより

「秋の全国交通安全運動が実施されます！」

令和7年の秋の全国交通安全運動は、9月21日（日）から9月30日（火）までの10日間実施されます。この運動は、国民の交通安全意識の向上と交通ルールの遵守、正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。また、全国重点としては

- ・歩行者の安全な道路横断方法の実践と反射材用品や明るい色の衣服の着用の推進
 - ・ながらスマホや飲酒運転の根絶、夕暮れ時の早めのライト点灯等の促進
 - ・自転車等の交通ルールの徹底とヘルメットの着用促進

となっています。

「ながらスマホ」といった自転車に乗った人が死傷する交通事故が近年、増加傾向にあるなど、自転車の交通違反が事故につながっているケースが多いようです。学校からも交通ルールに注意して自転車に乗るように指導しています。御家庭でも交通安全に注意するようお声掛けください。

「津波警報・注意報が出た際の対応について」

7月30日（水）にカムチャツカ半島で発生した地震により津波警報が発表されました。本校では町の防災マニュアルに基づき、児童を留め置く対応を取りました。地震・津波が発生した時に安全な行動を取ることができるように、町教委から家庭に配付している「保護者の皆様にお願い」を今一度確認し、共通認識を図りたいと思います。



津波注意報以上が発表された場合

- 1 学校にいる場合は、**

 - (1) 見守・生徒会や学級委員会、班幹、班則として下記させません。
 - (2) 安全が確保できなければ、保護者（またはそれに代わる方）が返事で来た場合の校園判断式でさします。

2 自宅・バス停等にいる場合や通学途中（歩道・自転車等）の場合は、

 - (1) 学校から連絡がなくとも、「（問題体験）」をしますので、登校せなさいといふ。（自宅留置、自家避難）
 - (2) 自由・バス停・巡回基盤からなる巡回路（高点）に直面する避難します。自由の近隣は、場合は自宅・里親・家族といいつぶやく主導強調します。可能なら周囲、学校に安心、所存、避難先などを連絡してください。学校がいる場合はそのまま学校へ連絡して、学校に待機します。

※各巡回路ごとに安全な避難場所を指しています。

3 現在午前登校で津波注意警報・警報が解除されない場合には、学校で課題作業します。

3 スクールバス等に乗車中の場合は、

 - (1) 乗車者は、学校に見守り、あるいはかかじ指揮されぬ高点、避難させたりせずなど、その他の状況に応じて判断して対応します。
 - (2) 運転者は、高点に運転した場合は避難場所を学舎へ連絡します。また、避難した生徒名と名前を書き放題報告します。
 - (3) スクールバス乗車中の児童生徒は、生徒を把握、確認した後、学校から巡回路へのペルメル表示は直接連絡します。
 - (4) 運送場所では、**△空港の確認度をきき場合、かつ△保護者等が連絡し来た場合は、JRの駅構内に移動し**ます。
※下例参照

「台風や大雨への備えを！」

今年は雨が極端に少ない夏となりましたが、例年の様子を見ると、これからは台風が日本に接近し、強風や大雨がもたらされることが予想されます。学校では、気象情報を早めに入手し、命を守る行動の判断材料としていきます。御家庭におかれましても、気象情報の入手や非常持ち出し袋の準備など、非常時への備えを御確認ください。また昨日、9月に実施する「緊急時引渡し訓練」のお知らせを配付しました。どうぞ御協力をお願いいたします。